

ITSUKI SHU × KAGEHIRA MIKA

逆上する蝮

R 18

25 240/A192948

III





# 遡上する蝟

## Ⅲ

*Attention!*

**This work is fiction**

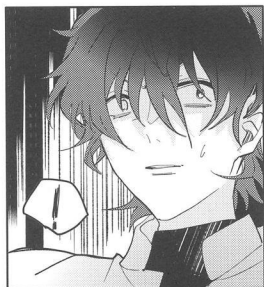
あんさんぶるスターズ!!に於ける二次創作本です。  
著作権元様、実際の人物、法律、施設等には  
一切関係ありません。

斎宮宗×影片みか

△ 飲酒・薬物・性描写の表現のため  
このシリーズはR18となります。















お師さんは  
絶対に自分を  
許せないだろう



なのに



隣に立てなく  
なったら？

恋人でなくなる  
ならまだマシ

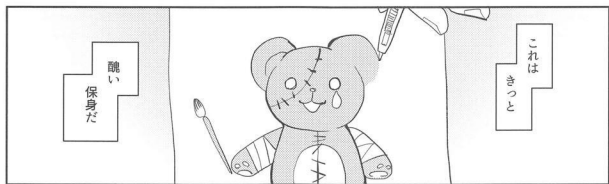
Valkyrieで  
在れなく  
なったら？



誰かと愛を  
交わすことも  
できなく  
なるかも  
しれない



自分を責めて  
おれに触れられなく  
なるだろう



醜い  
保身だ

これは  
きっと

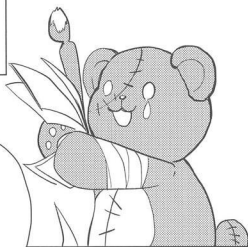
こんな芸術を  
作れるように  
なりました

あなたの役に立ちます

何でもします

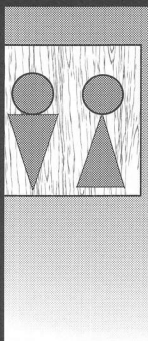
だから  
隣に

お師さんは  
そんな作品  
受け取らない

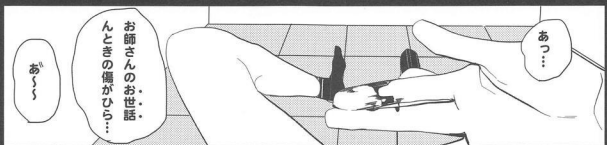


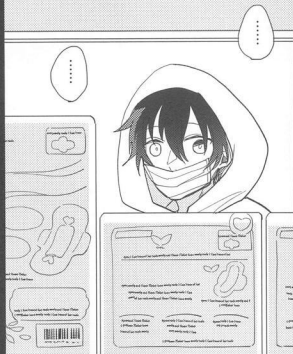
分かって  
いるのに

他に存在価値を  
示せそうなものは  
ひとつも思い  
つかなかった



はいこれ





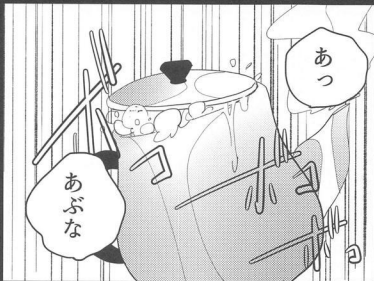


かっ  
快適や…

下着を  
洗わんで  
すむし

でも何やおれんかが  
つこしてもて  
悪いような…

うう…



あぶな

あっ



んあっ!?



泡がポコポコと  
出ている状態が良い

やかんに汲みたての  
水を入れて  
沸騰させるんだ

紅茶の淹れ方？



お師さん

紅茶をいれる前に  
カップにお湯を  
いれて温めるんよね

そう



ミルクティーは  
やや長めに

蒸らす時間だが  
大きい茶葉は  
3か4分



おれお師さんの  
紅茶

大好き！



おれもうまく  
淹れられる  
ようになるやろか

うん！

あはは  
そんなこと  
言わんとつてえ



あなたのためなら  
何でもできる

本当に何でも

でもおれは馬鹿だから  
馬鹿なことしか  
出来なかった











僕なんて

そんなこと  
ないで



おれの  
お師さん

過去がなくても  
今があるやん

いっぱい  
つくろ

たくさんおれたち  
だけの記憶が  
あるんよ

オリジナルと  
会ったり



ママミーのところで  
お茶したり



僕と君の  
「今」が  
存在証明か

僕の影片

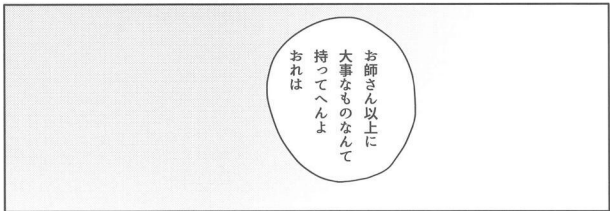


大切なものは  
いつも君が  
持っているね



おれの  
お師さん

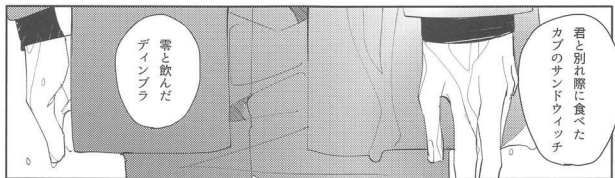
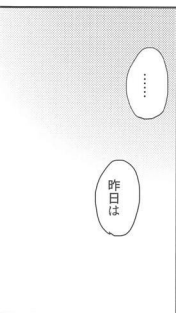
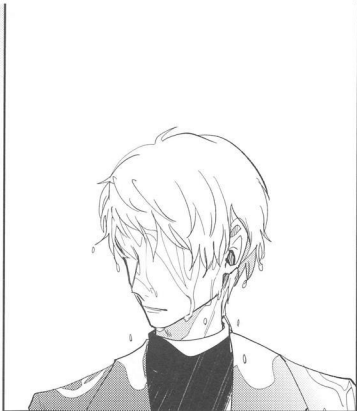
そおやろか？



お師さん以上に  
大事なものなんて  
持ってへんよ  
おれは



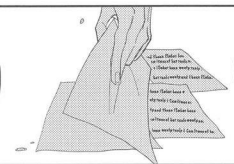
離れてや……！



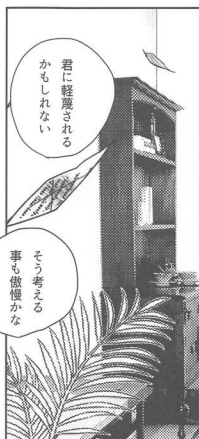




えっ



……



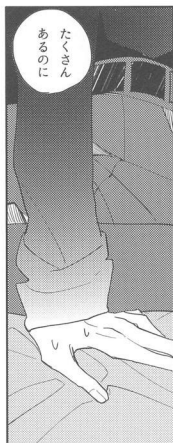
でも

今も



手を離して  
やれそうに  
ないんだ

君が今  
どんな思いで  
いようと



たくさん  
あるのに

今この瞬間の君にし  
描けない原石のよう  
感じてしまう

いま本来  
いうべき  
言葉は



僕は

憂いや焦りが  
滲むこれらにも



すまない  
影片

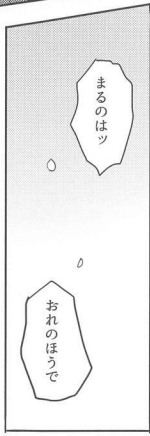
どれを言葉にすれば  
良いかわからない  
臆病者なんだ

すまない



ずっと

勝手に



まるのはッ

おれのほうで



あ

や







用意してくるから  
君は待つ……



まあ  
今はいいよ

んあ……

とにかくお互い  
軽く食べた方がいい



……  
憑物が落ちた  
様な顔だな

すぐに去る



異様な空間で  
君を相手にする  
時間は無いが？



もう……



そうだな



それは君の  
ほうだろう







描き続ける  
己の理想を

芸術の炎を愛を  
斎宮宗

君が地獄の  
果てまで  
連れ行く旅路に

選んだ相手を  
魅せて離さない  
様に



死ぬその瞬間まで

高らかに  
歌い続ける





それでは  
またいつか



影片

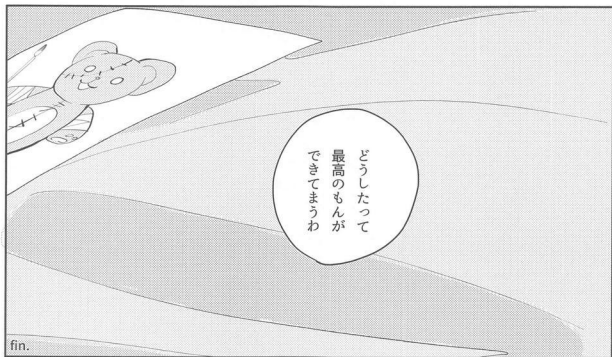
……



もう頭が  
どうにか  
なりそうだ



ハア…  
風の様な奴だ





1～3までお読みくださりありがとうございました。

当初、「過去のズ!斎宮と現在のズ!!斎宮が邂逅してバチバチにやり合う話」の流れだったのですが、ズ!!斎宮が過去の自分を殺す勢いでプチ切れ始め、このままだと「斎宮宗」の存在が消え…という更にややこしい事態になりそうだったため今の形に落ち着きました。全巻通してずっと楽しかったです。

機会があればこの後の、なかなか一筋縄ではいかない影片とメンタルが破茶滅茶に振り回された結果開き直った斎宮による仕切り直しの夜とか、期間兄弟にお礼しているところとか描きたいですね。

Thank you for reading through!

tameji



遡上する蝟Ⅲ

HUMGLUM/Tameji

▼Pixiv: ID=4319866

▼Twitter: @Ju\_Decca

▼mail : zoo.utter.humglum@gmail.com

▼brilliant days 43 @2023/11/23(Thu)

▼Kanazawa Co., Ltd.

Please do not copy and reproduce from my fanarts without permission!

複写・無断転載×

ネットオークション・フリマアプリへの出品×

HUMGLUM / Tameji presents.



Ensemble Stars!!  
unofficialfan book  
vol,15